

ひの 議会たより

NO. 76

平成19年11月発行



楽しい「布おしどり」づくり



「おしどり」づくりに生きがい

おしどりを手の上に、満面の笑みを浮かべるお年寄りたち。

手芸グループの「布おしどり」づくりは、坂出清子さんを講師に、高齢者の居場所づくりとして、平成十五年ごろから始められています。

手弁当で集まり、作業の傍らお茶を飲みながら話しこんだり、楽しく一日を過ごしています。老いても裁縫は身に付いた技、生地にもネクタイを使用し、カラフルなおしどりが仕上がっています。

今では、金持売店等に土産品として並べられています。

趣味を持つことは、生きがいづくりにもなります。興味のある方は、老人福祉センターで毎週金曜日に行っているのので、お出掛けくださいと、グループでは呼びかけています。